

海外派遣留学生  
留学報告書

学部学科:	教養学部 芸術学科		学年(※留学時):	1年
留学先:	国:	オーストラリア	大学/機関:	UWA 西オーストラリア大学
期間:	2024年2月10日 ~ 2024年3月18日			
	短期・中期・長期		計 1 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:
- ・科目名: English

時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30 - 12:45	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

人数は11人、国籍の割合は9:1で1人コロンビア人がいたのである。担当の先生はkateでとても優しく英語を間違えてる時は厳しく指摘してもらい、発音の矯正ができたのである。授業の形式としては11人も少人数クラスでreading, writing, speakingの授業を行い、途中には英語を使ったゲームも行ったのである。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

オーストラリアに行ったのが初めてであったため、フリーマンタルやパースなどの観光地やロットネストなどにもいったのである。授業終わりのフリーは、同じ学校の人とサッカーやバスケ、バレーなどの様々なスポーツも行ったのである。またホストファミリーとも外食やスケート、スケボーなどの様々なアクティビティや観光スポットにも連れて行ってもらったのである。また時には1人でカフェや図書館に行くなどしていたのである。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

Perth of City Library では自主スペースがあるため、デザインの仕事や英語の勉強などに使ったのである

海外派遣留学生  
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子: ホストファミリーはとても芸術がとて1階にはアトリエもあり、時には一緒に作品を制作したりしたのである。またホストファミリーは日本がとても好きで日本の漫画やアニメ、映画と一緒に見たのである。ホストマザーがフランス人であり、フランスの料理がメインであったが、それ以外の他国の料理もしてくれたことにより、とても視野が広がったのである。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

オーストラリアの人はみんなフレンドリーで気さくに話してくれたこと、また日本には無いフードやスポットを知ることができ、改めて視野が広がりとても楽しかったのである。

● 苦労したこと:

まだ私が英語が全然喋れず、時々話が伝わらなかつたりしたのである。また喋れても日本人英語になっていたのがとても苦労し、再度勉強しなければいけないと思ったのである。 [7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

英語に苦手意識持たなくなったのである

2) 専門知識の向上:

ネイティブの使う英語のフレーズを知ることができたのである

3) 自己成長など

オーストラリアに来たことにより視野が広がり、これからの進路について考えるきっかけになったのである。また海外の大学に長期で行ってみたいと思ったのである。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします!

一度は留学をするべきです! 私は勢いで短期留学に応募し、留学に来ましたが本当に1日1日が新しい発見でとても楽しく視野が広がった1ヶ月でした!

海外派遣留学生  
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	103万5000円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	0円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	1万6000円
現地からの奨学金がある場合	0
お土産代や個人的な買い物	18万9780円
その他( )	
留学に関する費用の総額	1,240,780円